オービックシーガルズ OBIC SEAGULLS

パールボウルトーナメント戦績

4／20(土)富士通スタジアム川崎

78-0 AFCクレーンズ

5/19(日)富士通スタジアム川崎

40-3 アサヒビールシルバースター

【準決勝】6/2(日)富士通スタジアム川崎

35-24 富士通フロンティアーズ

注目選手

RB29
李 卓
リタク

182cm/88kg/25歳
慶應義塾大学

米プロフットボール挑戦を経てスケールアップ。帰国後初戦のアサヒビール戦では1回平均18ヤードの爆発的な走りで「違い」を見せつけた。

DB21
Bronson Beatty
ブロンソン・ビーティー

188cm/90kg/25歳
日本大学

驚異的な守備範囲を誇るビッグプレーメーカー。最後尾に位置しながらロスタックルに仕留める場面も。ここまで2インターセプト1TD。

チームプロフィール

1983年に企業内同好会として創部し、1988年に実業団チームとなり協会に加盟。その後、クラブチーム化を経て、2003年に株式会社オービックをメインスポンサーに迎えて「オービックシーガルズ」が誕生した。
Xリーグ元年の1996年にライスボウルを制し、初の日本一。3度目の日本一になった2005年には、初のパーフェクトシーズンを達成した。2010年秋から2012年には国内公式戦で37連勝し、3年連続日本一。2013年春に連勝は途絶えるも、秋に再び日本一になり、史上初の4連覇を飾った。通算7度の日本一と4連覇、8度の社会人日本一と4連覇はすべて、史上最多の記録となっている。
チームの拠点は千葉県習志野市。地域に根差し、多くの方に親しまれ、スポーツを通して地域に貢献するチームを目指し、ホームタウン活動にも力を入れている。3連覇を果たした2013年1月、「習志野市民栄誉賞」を受賞。同年、一般社団法人オービックシーガルズ習志野スポーツクラブを設立。選手たちはユニフォームに習志野市のワッペンをつけて戦い、毎年、リーグ戦の1試合をホームゲームとして同市で開催している。2017年・2018年と、目下パールボウル2連覇中。ディフェンディングチャンピオンとして、3年連続8度目の優勝を狙う。

カテゴリ	クラブ
メインスポンサー	株式会社オービック
オフィシャルスポンサー	株式会社オービックビジネスコンサルタント/ 株式会社オービックオフィスオートメーション/ 株式会社第一製版/COREBLADE(コアブレード)
創部／加盟	1983年/1988年
Xリーグリーグ戦通算成績(秋季)	126戦/112勝/20敗
日本社会人選手権出場／優勝	出場10回/優勝8回
ライスボウル出場／優勝	出場8回/優勝7回
パールボウル出場／優勝	出場11回/優勝7回
チーム名の由来	創部当時の公募により決定。青空高く舞い上がる「カモメ」(seagull)をモチーフにした
チームカラー	ネイビー、ゴールド、アクアグリーン、ホワイト
公式ウェブサイト	http://www.seagulls.jp
チーム窓口連絡先	TEL：047-452-2224
グラウンド所在地	〒275-0024　千葉県習志野市茜浜3-6-3　オービック習志野グラウンド